

担当部署名	事務事業名	事業概要・目標
	保健医療課 市民総ヘルパー 推進事業 (健康倍増事業)	<ul style="list-style-type: none"> 若年性生活習慣病予防事業 生活習慣病予防の一環として市内13小学校の4年生を対象とした健康学習及び血液検査を実施します。 生活習慣病重症化予防事業 本年度事業対象者50名に重症化予防プログラムを実施し、生活習慣の改善に取り組みます。 健康ウォーキング事業 湧永庭園ウォーク、あるきんさい・うごきんさい運動、こまめに歩こう会による健康づくり意識の動機づけを目指します。
産業振興部	地域営農課 農地利用対策事業 (人・農地プラン)	<ul style="list-style-type: none"> 集落等での説明会を開催し、人・農地プランの作成を推進します。 センサス集落でのカバー率を50%以上にします。
	地域営農課 有害鳥獣対策事業 (実施隊設置事業・ ジビエ特産化事業)	<ul style="list-style-type: none"> 鳥獣被害対策実施隊を設置し、市の指示による被害特定活動を年間20回以上行い被害軽減に繋がります。 ジビエの特産化を推進することで捕獲活動の活性化に繋がります。解体数50頭以上、販売額70万円以上を目標とします。
	地域営農課 地産地消 推進事業	<ul style="list-style-type: none"> 給食センターへの地場産野菜の使用率について年間45%（重量ベース）を達成します。 産地づくり指定品目を35品目に拡大します。
	商工観光課 観光振興事業 (観光マップ作成・ まち歩き観光推進事業)	<ul style="list-style-type: none"> 郡山城下を中心としたまち歩き観光を企画し、市観光協会・史跡ガイド協会等と連携したまち歩きマップ等を作成します。
建設部	住宅政策課 住宅対策充実事業 (婚活・若者・定住 促進支援事業)	<ul style="list-style-type: none"> 子育て・婚活定住促進団地として、引き続き向ヶ丘・上甲立団地の分譲を行い、平成26年度の方譲目標を6区画とします。 民間事業者による、左円住宅跡地の整備を完了し分譲を行うとともに、市有地や民有地を活用した民間事業者主体の住宅団地整備を促進します。
	住宅政策課 住宅対策充実事業 (空家バンク事業)	<ul style="list-style-type: none"> 市内にある空家2,320戸（平成20年度住宅土地統計調査による）すべての空家実態を9月末までに調査します。 空家所有者等に対して意向調査を平成27年1月末までに行い、空家の活用促進と適正管理を図ります。 空家利用希望者への情報提供を行い、空家の活用目標を50件以上として、空家を活用した定住促進を図ります。
	建設課 幹線道路整備事業 (東広島高田道路 整備促進事業)	<ul style="list-style-type: none"> 吉田側の橋脚1基・橋台1基、正力・吉田側の側道工事を地元との調整を行いながら推進します。 吉田側の下流排水対策について、地元との調整を図り、用地測量・詳細設計を行います。
	建設課 幹線道路整備事業 (国道沿線活性化事業)	<ul style="list-style-type: none"> 国道54号の魅力をも高める沿線活性化施設である「道の駅」の整備にあたり、国土交通省三次河川国道事務所と連携を図りながら、地元説明会を開催するとともに、施設の詳細設計及び建物・用地調査業務に着手します。
	上下水道課 水洗化向上事業 (下水道の整備)	<ul style="list-style-type: none"> 平成26年度末の市全体の水洗化率の目標を64.0%とします。 下水道の普及啓発を図り、生活環境の向上を目指します。
	(公営企業部) 水道課 未給水区域 解消事業 (上水道の整備)	<ul style="list-style-type: none"> 未給水区域の解消については、ボーリング等の補助により対応しておりましたが、吉田町の水利の利用等、水源を確保することにより、未給水区域の解消事業に着手しました。 平成26年度は、新たな水源の確保を検討しながら、甲田町山田地区に、ポンプ施設1か所、水道管布設工事を行い、平成26年度に事業を完了します。また美土里町本郷、横田地区に、取水施設2か所、浄水施設1か所、配水施設2か所、及び水道管布設工事を実施します。
	教育委員会 教育総務課 学校規模適正化 推進事業	<ul style="list-style-type: none"> 統合区ごとに「統合準備委員会」と「専門部会」を設置し、統合時期、位置、通学方法、遠距離通学助成、放課後児童保育、跡地利活用等について具体的な協議に入ります。
消防本部 消防課 消防資機材 整備事業	<ul style="list-style-type: none"> 消防救急無線デジタル化整備を完了させ、試験運用を行います。 	



安芸高田市の「仕事目標」

安芸高田市では、平成21年度より、部局横断的に情報の共有が必要な政策的かつ重点的な事業等について、毎月庁内会議で進捗管理を報告しあい、職員間での情報の共有と合意形成の確立を図っています。

本号では、本年度、安芸高田市が取り組む主要な事務事業について設定された目標等を公表するとともに、昨年度取り組んだ主要な事務事業の目標達成状況についてあわせて公表いたします。なお、11月号では、目標に対する上半期の進捗状況を報告する予定です。

平成26年度の目標

担当部署名	事務事業名	事業概要・目標
総務部	総務課 マイナンバー 制度導入事業	<ul style="list-style-type: none"> 平成27年10月から始まるマイナンバーの通知、平成28年1月から始まる個人カードの交付及び3分野（社会保障・税・災害）で始まる運用に間に合わせるため、本市電算システムの改修を行います。また同時に、個人情報保護に係る検証と独自の運用について研究を行います。
	財産管理課 公有財産 管理事業	<ul style="list-style-type: none"> 市有施設の将来的な維持、統合、廃止について、総合管理計画を策定します。
企画振興部	政策企画課 未来創造事業 (PR事業)	<ul style="list-style-type: none"> 地域資源である「毛利元就の歴史遺産」と「神楽」を活用した観光振興、地域振興に取り組むことで、交流人口や観光消費額の増加及び定住人口減少の抑制を図ります。 未来創造事業のPR事業として、高校生の神楽甲子園を7月に、神楽体験事業を9月に、大都市圏での神楽公演等PR活動を3月までに実施し、総観光客数145万人以上をめざします。
	政策企画課 未来創造事業 (特産品等 販売強化事業)	<ul style="list-style-type: none"> 観光消費額を増加させる取組として、神楽グルメ（神楽五色麺）の協力店拡大、特産品の開発・改良を行うとともに、神楽グルメの市内外PR活動や特産品の販路拡大支援を実施します。
	政策企画課 光ネットワーク 利活用事業	<ul style="list-style-type: none"> 教育・医療・ネットショップ開設にターゲットを絞って関係部局とのワーキングを開催し事業計画を策定します。 医療は民間活力を利用して先行して事業を実施します。
	政策企画課 JA有線放送 設備撤去事業	<ul style="list-style-type: none"> 平成27年1月末までにJA有線放送設備を撤去します。
市民部	環境生活課 環境基本計画 実施事業 (新エネルギー・ 省エネルギー 普及啓発事業)	<ul style="list-style-type: none"> 太陽光発電の設置数を個人住宅で50世帯増加させます。 民間活力を導入した太陽光発電システムを公共施設等に設置します。 5月末までに「再生可能エネルギー相談窓口」を市民に普及のため開設します。
	環境生活課 ごみ減量化対策事業 (資源ごみ補助事業・ ごみ減量化モデル事業)	<ul style="list-style-type: none"> 芸北きれいセンターのごみ処理量を、新たに「布類」を加え、古紙・アルミ缶・スチール缶・ペットボトル・廃食油の資源回収により800t減少させます。 生ごみを減少させるためにモニター事業として「生ごみひとしほり」運動を実施し、啓発を行います。
福祉保健部 子育て 支援課	24時間保育 充実事業	<ul style="list-style-type: none"> 保育所の適正な配置事業 みどりの森保育所の園舎等の改修工事を施工し、ひまわり保育所とみどりの森保育所を統合します。 保育所の民間委託事業 吉田保育所の指定管理者制度導入に向け、指定管理者を公募・決定し、保育の引継ぎを行います。 ファミリーサポートセンター事業 会員による24時間の子育て応援（預り）ができるファミリーサポートセンターの提供会員を10%増員し、サービス提供の充実を図ります。